


たんぼぼ



NO15
S63, 9月3日
一発行一
〒869-12
熊本県菊地郡
大津町森54-2
社会福祉法人
三気の会
三気の里
TEL096
293-8100

手術

理事長 田中 稔

七月のある日曜日の朝、緊急の電話が自宅に入りました。『帰宅の途中から子供が吐き始めて、夜中に近くの病院で診察を受けたところ「腸閉塞」で手術が必要だと言われた。どうしたらよいでしょうか』という内容でした。自閉症の特徴をより強く持つておられる子供さんの現状を考えますと術前、術後の看護は大変な事になると考えました。医師の了解を得て、以前より障害児者への配慮を頂いています日赤病院への転院が出来ました。

術前検査、手術、術後管理と進みましたが、周の状況の変化等への適応能力、判断能力に欠ける自閉症特有の障害から付き添っておられる御両親の御苦労は大変なものでした。同じ言葉を大声で繰り返し、他の重症患者さんもおられる術後観察室で二十四時間叫び続けるし、同室の患者さんも苦しい状況にありますから『やかましい!』の苦言も飛び出します。まさに聞き分けのない子供にしかみえないし、正にその事が障害の本質とかわっているわけです。お母さんが『窓から飛び下りようかと思いました。』と言われる程の状況でした。

この子供さんは手術は3回目ですが、今後、親が老令化していく事を考えますと保護者が一体となって、これから将来の事に備えていかなってはなりません。私達の子供と、私達の置かれている状況はそんなになまやさしいものではないのです。

会の中で、母と子が乗り越えなくてはならない、何かをやらねばならなくなった時の様子を見て、改めて自閉症の障害が持つその大変さを思い知らされた様です。

のんき

夏休みも終わり、皆な、ひと回りもふた回りも大きくなって帰って来てくれました。夏休み充分楽しめたようですね。お家で蓄えたエネルギーを今後の活力にして生活に作業に、頑張ろうね。ところで最高に太ったお友達是谁だ? 7日の体重測定に向かっていますイブアップ!

波多野

療育シリーズ

N O
15

思いどおり

園長 土井尚典

園生は思いどおりにいかない
とパニックをおこすことがあります。
思います。思いどおりにいかないで
パニックを起すのは園生だけで
ありません。私自身も経験する
ことでもあります。思いどおりに
いかない、どうして怒り出し
たりメチャクチャな行動をひき
起こすのでしょうか。「待てな
い」「ガマンができない」から
とも考えられます。ところが自
閉症の園生は「ああしたい、こ
うしたい」と一旦思うと、しつ
こくになります。やり抜くまで何
度も何度もくり返します。夜も
寝ないで、翌日になってもやり
抜くまで、チャンスをうかがい、
気力を充実？させていきます。そ
して、ちゃんとやり抜きます。
途中で思いどおりにいなくて

もひるむことがあります。パ
ニックを起こし乍らも頑張りま
す。そして、やり抜くとすつき
りした顔をします。例え、悪い
ことをして叱られても顔は満足
しています。思いどおりにいか
ないのは「思いが足りん」こと
のように感じます。

思いを「目的」に置きかえて
一思いどおりにする「ことを考
えてみると、目的をいかにして
達成するかと心が動いているこ
とをさすようです。園生の中
も「思い」がやり遂げようと心
が動いているときと「期待や願
望」の時とがあるようです。期
待や願望の時も思いどおりにい
かないでパニックになります。
期待や願望の「思い」は非常に
強い訳です。こんな時は、端か
ら見ている訳の解らぬパニック
に見えることがあります。また
原因が解っている場合でも、一
旦パニックになってしまうと期
待や願望を満たしてあげてもパ

ニックはおさまりません。「目
的のある思い」のパニックとは
大きな違いがあります。

思いがはっきりと意識化され
実行、実現に向かって心が動い
ている園生の「やる気」はすば
らしいものです。まさに瞬間瞬
間が充実した一日をすごします。
私がこんなに毎日を充実して生
活しているだろうかと考えさせ
られます。

訳の解らぬ一つ一つのパニッ
クを大切にして、園生の「思い」
を意識化し、目的を持たせるこ
とで驚く程の意欲が出て来ると
思います。

思いとは

心は決して眠らず

そしてあきらめず

園生は私たちの生き方を教えて
くれます。

ビバ夏祭り

夏祭り実行委員長

橋村一徳

ちょっとした弾みで、夏祭り実行委員長の大役を引き受けることになりました。

まずは前夜祭の百人分のパーベキュー作りに頭を悩ませました。

家族で竹串を作り試食をやってみました。

70cmの竹串に肉、野菜、ジャンボウィンナーなど刺しボリュームたっぷりに出来ました。

焼きたてのパーベキューに舌つつみ皆満足。お握り、ジュース、バナナなどごちそうが一杯でした。その後は中庭で、ディスコ大会、花火大会と皆、楽しく前夜祭を過ごした。

7日当日は好天気、暑い夏祭りとなりました。お母様方のお手伝いでお握り、焼きいか、焼

きそばなどの準備が手際良く出来ました。

お父様方はテント張りなど会場の準備。

模擬店の方も大好評で、園生が、汗を流して収穫したとうもろこし、冷たいかき氷など美味しいものばかりでした。

園生の皆様は暑い中、元気に出し物など頑張り大変でした。皆、案外と静かに夏祭りを楽しむことが出来ました。

これも毎日御苦労なされている先生方やボランティアのみなさまのお陰だと厚く御礼申し上げます。

皆様御苦労様でした。

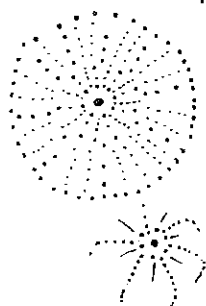


パーベキュー

松枝英子

8月7日は三気の里の二回目の夏祭り、前日の6日の夜は盛大な前夜祭になりました。

私も実行委員のご父兄と一緒に少しでもお手伝いになればとパーベキューの準備に参加しました。使われる竹串は、実行委員長橋村さんご一家の手作りで百本も用意して下さったとの事。材料の肉もソーセイジも野菜もみんなジャンボで、これだけあれば大満足よネー。と言いつつながら肩に担げそうなの大きなパーベキューが次々に出来上がりました。夕方になるとお父さん達の手にタッチされ、上の広場でジュージュー焼かれて、皆早く早くと待ちどうしそうでした。他に芋あり、おにぎりあり、ジュースあり。ボランティアの学生さん達を交えて思い思いの場所でお食事が始まり、やがてお代わりの注文も出始めて大変賑やかなパーベキュー大会でした。



前夜祭

いよいよ夏祭りの前夜祭。いつもの夕食は食堂に行くのに、皆そろって運動場に集合。変だな！って顔もチラホラ。

しかし、運動場にはお父さん、お母さん、調理のお姉さんの準備してくれたバーベキューが待っていました。

前夜祭開始の合図と同時に皆バーベキューに。まずは、力をつけて後半のディスコ大会にという考えでしょう。ディスコ大会では、ボランティアの沢山のお兄さん、お姉さんとの全員でファイバー。『キャンプだホイ』『ドンとなった花火』『燃えろよ燃えろ』を歌いディスコを踊り、皆がのってきた頃……。なんと燃えています。花火と一緒に夏祭りの看板が。私の画いた：と泣きそうになっているとお父さんの消火活動。というふうには花火も看板も燃え上がり

皆もディスコで燃え上がり最高の前夜祭でした。 田之上あ

白熱

ゲートボール

大△△

地区老人会の協力を得て、ゲートボール大会が開催された。

三気の里も園生、父兄、職員で二チーム参加、第一試合Bチームは、岩坂Bチームと対戦、とにかく第一ゲート通過が難関、相手チームはすいすいと通過するけれど、我がチームは四苦八苦、練習ではうまくいっていた富田君は、ボールがあっちへいたりこっちへいったりしているうちに試合終了、でも相手の一瞬の隙（お情け？）をみて16点の高得点を獲得した。

第二試合Aチームは、森チームと対戦、こちらも第一ゲート通過がいまひとつ、しかし練習のかいあって富多三さん、由美

ちゃんが4〜5回目見事通過し、ヤンヤの喝采、けれど味方のボールは情容赦なく場外に飛ばされ、得点はいまひとつ。

試合前、優勝候補（？）の最右翼といわれた三気の里チームは善戦むなしく一回戦で敗退した。

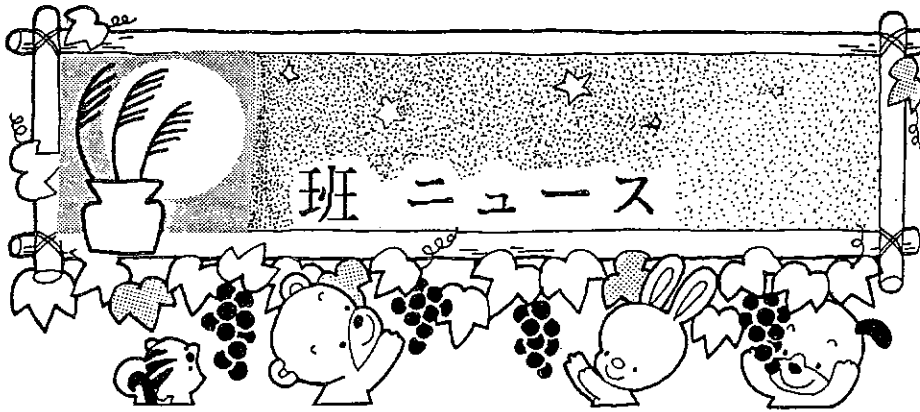
捲土重来、来年の活躍を！理事長より優勝杯、賞品の授与があり、和気あいあいのうちに終了した。

準備、試合進行にあたり、老人会の協力に感謝、今後ともよろしく。

※上野さんのおばあちゃんが大活躍され、点数が沢山入ったんです。おばあちゃんお疲れ様でした。



事務長



3班・NEWMUSIC

“夏祭りの出し物何にしようか？” “何か、かわったとがいいね” “う～ん？…そうだ！あれがいい” と新ちゃんがオルガンを楽しそうに弾いている姿を見て3班スタッフ一同頷いたのです。…まあ“一人”が好きな人達ですし、マイペースな方々ですから…楽譜なんて無用だ音を楽しむところに意義がある！ということでジュースの空缶と大豆で作ったマラカス、昔使ったたて笛、鈴、タンバリン、オルガン、えーい音が出るものならとスタッフ一丸となって楽器をあつめ、いざ出陣！新ちゃんのオルガンも快調に敬ちゃんのタンバリン、あっこちゃん、けんちゃんの即興、竹太鼓。ジョージアマラカスの陽ちゃん、憲ちゃん、鈴の音たかく建ちゃん、啓君、鉄きんの由美ちゃん、みんな息を合わせて揃って奏でた曲は、練習の時とは、全く違う新曲でした。 大塚

4班・みんな、とびうおボーイ

毎日、毎日暑さの続く中、涼しさを求めて4班は14日サンリー寿屋のプールに出掛けました。プールでは、ずーと一緒に泳いだりとよく動き回っていたいつも仲良しの典君にやっちゃん、前日から眠れない程楽しみにしていたクロール上手の宏幸君、飛んだり跳ねたりして水しぶきを撒き散らしていた松枝君、ビート板持ってバタバタ泳いでいたまーちゃん、水をかけようとする嫌がり逃げ回っていた勝ちゃん、ボランティアさんとずっと手をつなぎプール内をにやけて歩き回っていた和ちゃん、初めはシャワーさえ嫌がっていたが、プールに入ってしまうとプールのとりこになっていた稔君、のんびりと水とたわむれていた安部君、シャワーは浴びれたが、いざプールとなるとプールサイドを走って逃げ回っていた文ちゃん、何ととっても最高だったのが俊ちゃん、お尻だけぶかぶか浮かばせて上手に泳いでいた。今回残念ながら留守番だった忠ちゃん、今度は皆揃ってまた行きたいね！ 山中

1 班・1 年で 60 分も短縮され、 お得な(?)洗濯物干し

8月26日、久しぶりに洗濯物干しの作業をしました。とても天気がよくて、横目で太陽をにらみつける潔君。にもかかわらず、太陽は容赦なく照りつけてきて、みんな汗だくになりました。武ちゃんは籠一杯のタオルを干し、みっちゃんは女の子らしくシワをのばしてシャツをかけていました。のぶちゃんはといえば、洗濯では、余ってしまうエネルギーで物干し場の草を引き、潔君は、服のかかったハンガーを広げていました。初めて洗濯干しの作業をしたマー君は、2～3枚干すと“おわり”といいだしたけど、何とか最後までがんばり正利さんとたっちゃんは言うまでもなく黙々と干し続けていました。昨年は、90分もかかっていた作業が、この日はなんと30分で終了。みんな頑張り屋になったね。 平川

2 班・頑張るマンが、帰って来た

夏休みが終わり、2班の頼もしいメンバーが帰って来ました。さあ久しぶりの作業を始めるぞー。

まずはとうきびの収穫。あっという間、たったの1時間程で、とうきびをもぎ取ったのでした。とうきびの幹切りは素晴らしいかま使いの橋村くん、民さん、ふたみさん。哲ちゃんと浩ちゃん、修ちゃん、緑恵ちゃんは、ここにこ顔でとうきびをむきます。民さんと橋村くんはとうきびを紐で、くくります。英くんはとうきびを吊します。一章くん金森くんは、一輪車でとうきびの皮を捨てに行きます。

何と1日でとうきびの収穫が終わりました。作業後、ゆでたとうきびと麦茶での乾杯。夏の終わりを感ぜさせる1日でした。 波多野

5 班・秋だ！全員集合

夏の長期の休暇を終え、家でたっぷり鋭気を養った、5班のみんなは、次々に、三気の里に戻って参りました。今日から作業に頑張ろうという勢いに、思わず「すごい」と圧倒された職員もチラホラいたとか。内緒ですが、ちょっと太めになって戻った人もいたとか。

最後に三気の里に戻って来たのは、誰であろう、ビールの飲み過ぎと枝豆の食べ過ぎで、お腹が園長になった、坂井でした。帰って来るなり富多三さんが、「ドライブはいつかな?」、富田さん「やるき班やらんのか?」、宇都宮さん「……………」、神沢さん「お腹が出たね!」、とみんなの暖かい言葉……。

さあ秋も頑張ろう。5班の作業は目一杯、畑、草取り……その前に打ち合わせ、いつものようにケンタッキーにドライブ。思わずニコッとしたみんなでした。 坂井

ただいま
食営主営日業中

今年の夏は忙しい。夏祭りに加え、前夜祭のバーベキュー大会。担当の岩本は、寝ては夢、起きてはうつつかのパニック状態。バーベキュー当日。か弱き腕には、余りあるバーベキューの串。お母さん方のたくまじき思いの表れであるかの様に、出来栄は『おみごと』。みんな満腹のおなかをさすりながらの夕食でした。

日、変わりて翌日。厨房は昨日とうって変わって、何故か牛深ハイヤ節の流れる中、模擬店の準備。晴れの二分間の出し物をと事務長を先頭に燃え（つきてしまい）ました。来年も、チョンがチョンに我を忘れて、夏の暑い一日を頑張ろうと心に決めた私達でした。

帆保

“
大盛況
ゲーム大△△”

『どうやって作ろうか』ダンボールを前にボランティアさんが、定規と鉛筆を持って頭をひねっています。何をしているかと言うと、サイコロゲームに使う大きなサイコロを作っているところなのです。

ゲームコーナーは、いつも来てくれるボランティアのお兄さん、お姉さんが思い思いのゲームを考えて作ってくれました。当日は、天気もすごく良くなってゲームコーナのお兄さん、お姉さんも嬉しそうです。十二時二十五分。さあ、ゲームコーナの開店です。コロコロコロ：『ストライク賞！』は一本しか出なくてせっかく作ったストライク賞のメダルが余ってしまいました。残念そうなボリングゲームのお姉さん。魚をつるのがみんな上手でお菓子が足りるかなと心

配した魚つりゲーム。苦心して作った大きなサイコロがちゃんところぶかなと心配したけれどちゃんと喜んで喜んでホッとしたサイコロゲーム。大盛況に終りホッと一息。ボランティアのお兄さん、お姉さん。御苦労様でした。それから、当日、突然ゲームコーナーについてももらった天使園の皆さん、どうもありがとうございました。来年も頑張りますよ。うね。

橋本

“
穴工桶大△△”

この日のために、自宅のカラオケで練習していた橋村くん、一番に歌ってもらおうと、拳が聞いていてうまいの何の。それから林くん坂本さん中嶋くんと三気の里を代表とする名歌手がぞくぞくと歌い上げてくれた。すると彼らに負けてたまるかと仮装をして喉をならせてくれた鶴田さん。かき氷作りの手を休め



て“どっ！いっちょ聞かせようか”と歌ってくれた元田さん、それから“あらー私歌えないわあ”“僕は歌えませんが”などと白々しい事を言って、結局仲良くデュエットしてくれた井手上さん、坂井さんの4名が、得意の歌を披露してくれました。

歌の評価は「カーン」「ガンガンガンガン」とそれぞれでした。他に歌いたくてもうずしていたお母さん達がいらっしまったということを風の便りで聞きました。

来年は是非！2班のお母様方！

坂本

動作法法の研修

園長 土井尚典

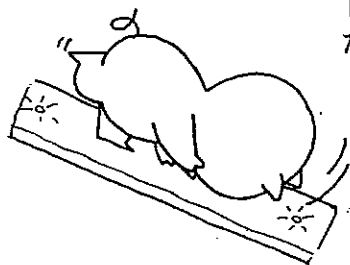
熊本県身障者センターで七月二十七日より八月二日まで6泊7日の研修を受けました。熊本女子大の山本昌央先生を中心とした自閉症児のための動作法の研修でした。三気の里から平川指導員と土井が参加しました。

動作法が自閉症の訓練に用いられているのは文献で知りましたが、きちんと訓練を受けたのは今回が初めてでした。実際には自分の身体を通して知った動作訓練は苦しく、辛いものでした。しかし、決して無理をしないことは、訓練者と被訓練者の関係をより緊密にしている様に感じました。

動作法が自閉症に有効かどうかについては、まだ私の勉強ではわかりません。自閉症に有効かという考え方より、自閉症のどういった問題点に効くのか、

動作法のどの訓練が良いのか、どういった成長の時期に行うと良いのか、訓練キャンプ中少しでも吸収しようと頑張ってみました。6泊7日の研修では、動作法の一角のカケラがわかった位だと思えました。生半可な知識と技術で誤用することの恐ろしさも知りました。充分な期間と十分な訓練を受けて、そして、何よりも自閉症を知る事により、この訓練法がわかってくると思いました。

自閉症のために沢山の基礎研究が出て来る事を願うと共に、山本先生を中心とした方々がいらっしゃる事は、心からの感謝でありました。



ちよつと

気になる

栄養の話し

三気の里では、二班のお世話で、にわとりがすくすくと育っています。このにわとり達の卵も、私達の口に入るまでには、まだまだ長い道のりがかかりそうです。

今回は、こんな卵のお話です。

卵は、完全食品とも言われており、栄養価が高くその殆どが良質の蛋白質と脂肪からなっています。肉に比べると、蛋白質量は半分位ですが、その質の良さは格段の違いです。蛋白質には食物から摂取しなければならぬ必須アミノ酸が8種類あり、卵はそれを全部含んだ素晴らしい食品です。

又、最近卵の値段は安く、簡単な調理によっても食用出来るという利点もあるので、毎日違った料理で一日一個取る様心がけて下さい。

※簡単でおいしく食欲増進の

「朝鮮漬の卵とじ」をどうぞ
ベーコン、朝鮮漬を適当な大きさに切って炒め、割りほぐした卵でとじるだけ。調味料なし

興呂木



お 礼

七月末、息子、方紀が以前の手術の癒着から『腸閉塞』を起こし、日赤病院に入院、手術いたしました。救急車で運ばれ、やはり手術しかないと宣告された時、私達が懸念した事は、術後の入院生活の事。どう考えても周りへの迷惑は目に見えています。6時間余りの手術で必ず成功するとは信じていましたが意識が回復した時の事をあれやこれやと想像し、恐ろしくさえなりました。その後の状況は、とてもとても言葉には言い尽くせない思いを致しました。

田中理事長、園長先生の御配慮で先生方に代わる代わる付き添って頂き、私達もどうにか頑張って来られました。日赤の先生方、看護婦さん、特別厄介な患者でしたのに、こころよく精一杯お世話頂きました。

又、大変なパニックに陥った時、子供の頃から診て頂いてる服部先生が来て下さり、術後に支障なきよう考慮してお薬の併用でどうにか切り抜けて来れました。

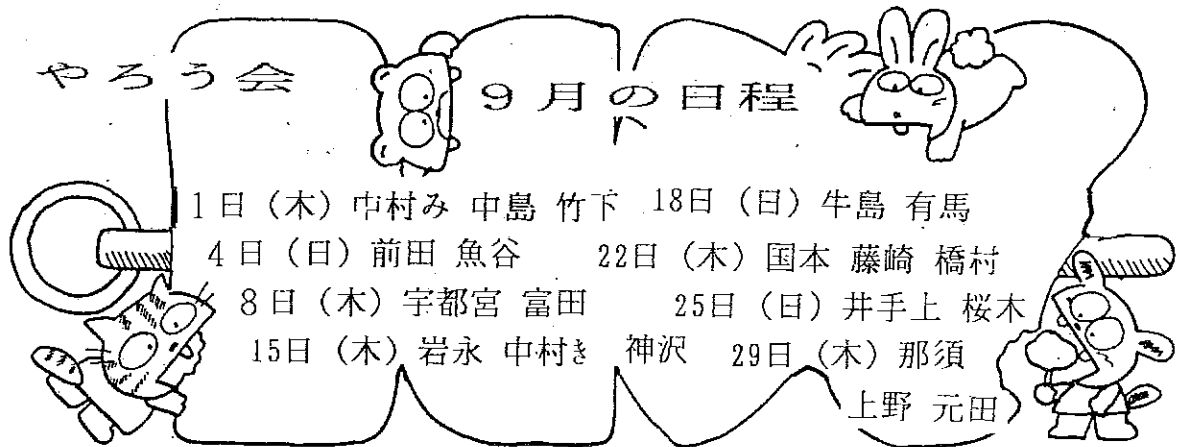
現在、すっかり回復し、笑顔を取り戻した我が子を見るにつけ切実に思います。周りの方々に気がねなく、親子共々安心して療養出来る、治療機関がほしいです。

沢山の皆様のご好意、お力添えで元気になりました。心から感謝申し上げます。

村上満寿子

9月の行事予定

1(木)	11(日)	21(水)
2(金)	12(月)	22(木)4班ワクレイション
3(土)	13(火)	23(金)
4(日)	14(水)	24(土)
5(月)	15(木)防災訓練、1班ワ	25(日)
6(火)	16(金)	26(月)
7(水)体重測定	17(土)	27(火)
8(木)2班ワクレイション	18(日)	28(水)
9(金)	19(月)誕生会	29(木)3班ワクレイション
10(土)帰宅訓練日 保護者会	20(火)	30(金)大掃除



我が三気の里の畑も秋本番。夏の作物の収穫も終わり畑は今、裸ん坊。三気のお友達は、頑張っ
て働き疲れた畑に、ほうびの御馳走ををたっぷりあげました。そして元氣を取り戻した畑に次々と幸せの種を植えています。そんな泥だらけの青春をしながら、たんぼぼ15号のお目見えです。土の薫りと共に豚糞(畑の御馳走)の薫がしませんか。さあ秋！頑張るぞう！ 聖子

|| 編佳木後記 ||

後援会新規会員紹介
浜食品 西山 続

後援会継続会員紹介
古賀康義 佐々木英征
安部ヨオコ

8月31日付け
※敬称略

ありがとうございます
ございました